

すこやか通信 アグリ生活 あぐりっしゅ ※ AGRICHE 2026.8

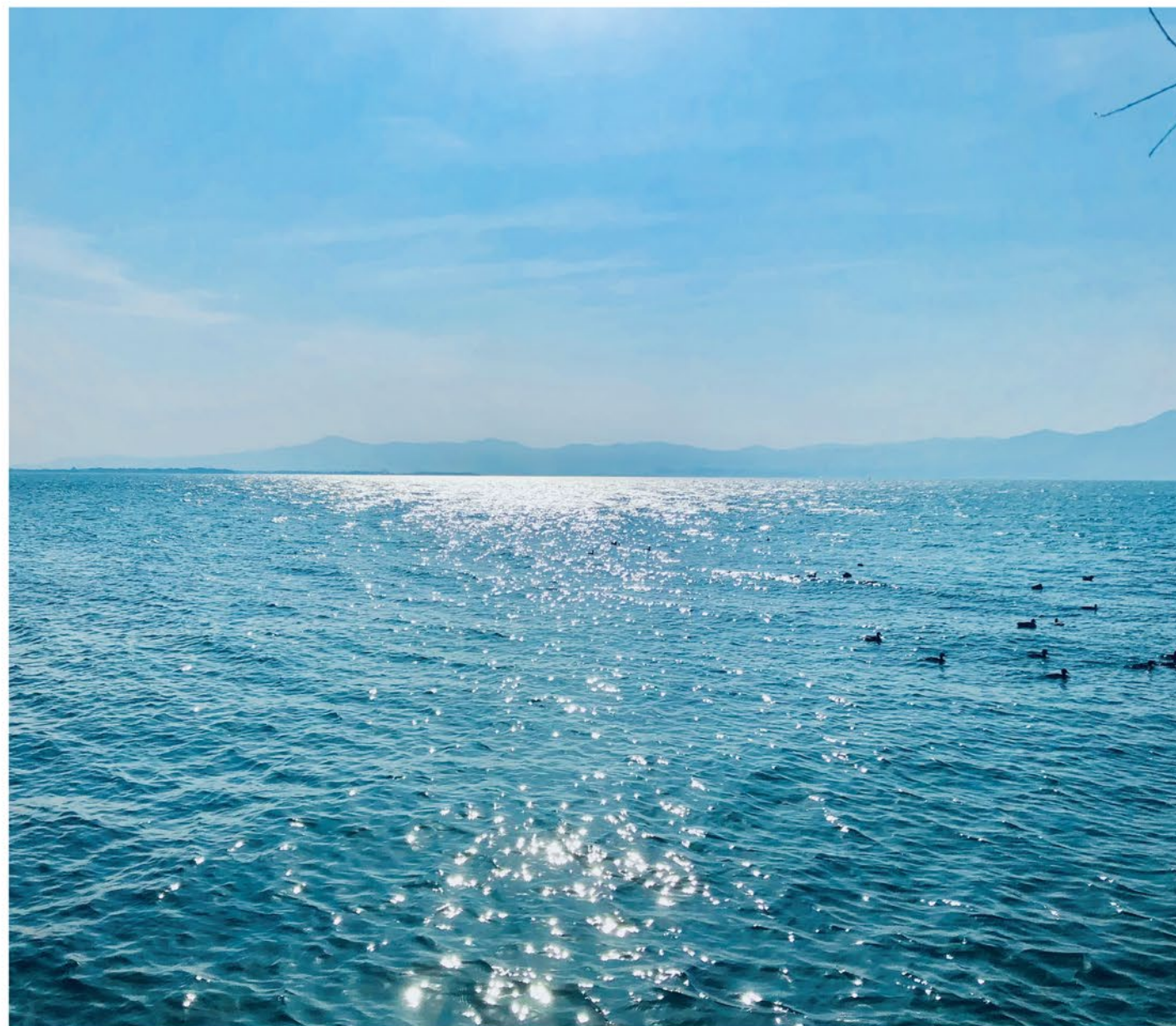
※「あぐりっしゅ」は、アグリとフランス語のリッシュ(riche/豊かな)の造語です。

vol.
140

季節を感じ
夏を楽しむ

夏の盛りを迎え、にぎやかな季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

八月は夏祭りや花火大会など、夏ならではの催しが楽しめる時期ですね。身近な景色や季節の風を感じながら、思い出に残るひとときを過ごし、夏の魅力を満喫していきたいですね。



アグリ生活の
お役立てレシピ

インスタグラム・クックパッドで
レシピを公開しています！
アグリ生活の商品で楽しくおいしいレシピをご紹介します。



@agri_life_natural



@cook_40306116



「ちいかわの誕生日ケーキ、美味しく完成！」
バタフライピーの味は生クリームと混ぜても気にならず、
色見も思っていた通りの仕上がりでよかったです！

(静岡県 M・Y様)



「スッキリ飲めて、暑い日も爽やか！」
炭酸水と合わせても美味しかったです！

(愛知県 K・T様)



「話題のバタフライピーを自宅でも飲みたいくて」
綺麗な青いハーブティーにテンションが上がりました。
レモンを入れて、色の変化も楽しいです！

(神奈川県 S・M様)



「少し甘さがありクセがないので取り入れやすい！」
大きいサブリの粒などが苦手なので、こちらをコツコツ
続けたいと思います！

(北海道 T・A様)

お客様の声大募集！

お礼プレゼント！あなたのお声お待ちしております！
※ハガキでの応募を終了し、応募フォームからの応募へ変更致しました。



アンケート&応募フォームは
こちらから！

あぐりっしゅのプレゼント企画に応募頂けますと、抽選で下記の特典をプレゼント！

アンケート上でご選択いただいた
ご希望商品をプレゼント！



発行物に
掲載された
お客様

楽天のお客様の場合はレビュー掲載で
30%OFFクーポンをプレゼント！



※本アンケートで取得しました個人情報につきまして、目的外の利用をする事はありません。

アグリ生活 AGRI SEIKATSU

日本アドバンストアグリ株式会社 商品センター
〒520-2362 滋賀県野洲市市三宅457

☎ 0120-977-625

平日 10:00~21:00 / 土日祝 10:00~18:00

Fax.077-588-6122



公式オンラインストア
https://www.agri-life.jp/

アグリ生活

「楽天市場」「Amazon」「Yahoo!ショッピング」「Qoo10」
「au PAY マーケット」にてお買い求めいただけます。



※取扱商品、在庫状況は店舗により異なりますので、予めご了承ください。

お客様の声 「うれしいお声」頂きました！

※お客様の感想であり、効果効能を示すものではありません。



今月の 注目商品

夏の定番！アレンジシロップ。
かき氷や、冷たいドリンクに。

幸せを呼ぶ青い花のシロップ

割ったり、かけたり、混ぜるだけでできる簡単アレンジ。
バタフライピーの花で色付けした美しいシロップ。
夏にぴったりの清涼感のある青色のドリンクやデザートを作ってみませんか。



幸せを呼ぶ
青い花のシロップ
210ml



東南アジア原産の 青いバタフライピー

レモンやライムなどを入れるだけで色
が変化する魔法のようなバタフライピー
シロップは、お子さまにも大人気。炭酸
で割ったり、かき氷にそのままかけたり、
ゼリーのベースなど使い方色々。



爽やかなベルガモットが 香るシロップ

新しく加えたベルガモットのフレッシュ
な香り。使いやすいキャップ付きボトル
に変更しました。青色の飲みものや
デザートが簡単にできるシロップは、今年
の夏大活躍間違いなしです。

vol.69

健康の、おはなし。

残暑の食卓を整える：8月の食事リズムケア

8月は暑さが続き、冷たい飲み物や簡単な食事で済ませたくなる季節です。冷たいものを楽しみながらも、食事の時間を大きく乱さず、主食・主菜・野菜などを少しずつ組み合わせてみましょう。

食欲がわきにくい朝は、ヨーグルトや果物など、口にしやすいものから始めるのがよいでしょう。麺類に卵や豆腐、野菜を加えるなど、一品添えるだけでも栄養に変化が生まれます。無理に量を増やさず、できる範囲でゆっくり味わいましょう。

暑い時間帯は、無理をせず休むことも大切。冷たいものだけに偏らない小さな工夫で、残暑の毎日を心地よく過ごしていきましょう！

朝顔と江戸の園芸文化

「変化朝顔」

Agri Life

ハーブに魅せられて vol.53

朝の光がまぶしく、庭先や軒先では朝顔が涼やかに花を開く8月となりました。暑さの中で、朝のひとつだけ咲く花には、夏を静かに楽しむ風情があります。今号は、朝顔と江戸の園芸文化についてお話しします。

■朝顔が彩る夏の朝

朝顔は、夏の朝に花を開き、日が高くなるころには静かにしぼんでいきます。青、紫、赤、白などの花が朝を彩り、つぼみが開く様子を待つ時間も、朝顔を育てる楽しみの一つです。

■江戸の町に広がった鉢植えの楽しみ

江戸時代になると植木鉢が広く使われるようになり、庭の広さに限りがある町の暮らしでも、草花を身近に育てる文化が広がりました。

武士や町人は季節の花を愛で、鉢植えを並べたり、珍しい植物を集めたりしました。江戸の園芸は、花を眺めるだけでなく、育て方を工夫し、種や知恵を人から人へ伝える暮らしの文化でもあったのです。



■「変化朝顔」に夢中になった人々

江戸時代の朝顔文化を語るうえで、特に興味深いのが「変化朝顔」です。花の形や模様だけでなく、葉や茎にもさまざまな変化が現れる朝顔が生まれ、愛好家たちは珍しい姿を育て、記録し、互いに見せ合いました。

文化・文政期や嘉永・安政期には流行が起こり、栽培方法や品種を紹介する書物もつくられました。一輪の花をきっかけに観察し、工夫し、次の花を待つ。その過程に、江戸の園芸文化の面白さがあったのでしょうか。

■花を待つ時間が育てるもの

現代では、ベランダや小さな鉢でも朝顔を楽しむことができます。芽が出て、つるが伸び、つぼみがふくらむまでの時間も、植物が見せてくれる季節の風景です。朝顔は、毎朝同じように咲くよういて、花の色や模様、つるの伸び方に少しずつ違いがあります。昨日との小さな変化に気づくことが、植物を育てる喜びにつながっていきます。

今年の夏は、朝顔が開く短い時間を、朝の習慣として楽しんでみてはいかがでしょうか。涼やかな花の姿とともに、忘れられない夏の記憶を残していってくれるかもしれません。

次号(9月号)では、重陽の節句と菊の植物文化について取り上げます。秋の節目に飾られてきた菊の物語をお届けします。どうぞお楽しみに。



アグリ生活

日本アドバンストアグリでは、東南アジア原産のハーブを活用した商品を取り扱っております。東洋ハーブの魅力や当店のハーブについてのこだわりを紹介するコーナーです。

過去の会報誌はこちら

